



RENN PRODUCTIONS présente

Un film de Jacques Doillon

Un sac de billes

avec

D'après le roman de Joseph Joffo

Richard Constantini Paul-Eric Schulmann
Joseph Goldenberg

Reine Bartève Hubert Drac Gilles Laurent

Michel Robin et Dominique Ducros

Musiques de Philippe Sarde

Chef-opérateur Yves Lafaye Montage Noëlle Boisson

Directeur de production Jérôme Kanapa

Distribuée par Zazie Films inc.



赤い玉



生きる・たくましく生きる 秦 早穂子

兄は12才。弟10才。幼い兄弟二人だけの胸さわぐ旅。旅の間に体験した数々の冒険。やっと辿り着いた先での忘れられない出来ごと。見知らぬ人たちとの出会い。

その旅は、しかし1941年、ナチス・ドイツ占領下のパリから、非占領地区南仏へ、パスポートなしの脱出の旅であった。

少年たちには、初めは、なにもかもが、理解できがたい。弟の友だちは、ユダヤ人のしるしの黄色の星のワッペンを無性に欲しがって、赤いビー玉と袋と交換してほしいと差し出したものだった。赤いビー玉を、弟は一生忘れまい。

のんきな遊びの時間は終わる。学校でのいじめ。町行く人々の冷い視線。追ってくる危険の予感。

ぼくはユダヤ人。なぜユダヤ人ではいけないの？ 脱出前、弟の素朴な質問に、パパは平手打ちをくわせる。思春期の兄と腕白盛りの弟は喧嘩し、共犯者になり、機転をきかせ、盗みもしながら、いや金さえ稼いで逃げてゆく。嘘をつき続けるのが抵抗すること。生きてゆくこと。

「ぼくはユダヤ人ではない!」

これまで多くの映画は、列車につめ込まれ、ガス室に送られたユダヤ人の悲劇を描いた。しかし逃げながら、隠れながら、生きのびようとしたユダヤ人も大勢いた。裏切り、密告、ナチの目と、恐怖の斗いに絶えずさらされたユダヤ人たち。

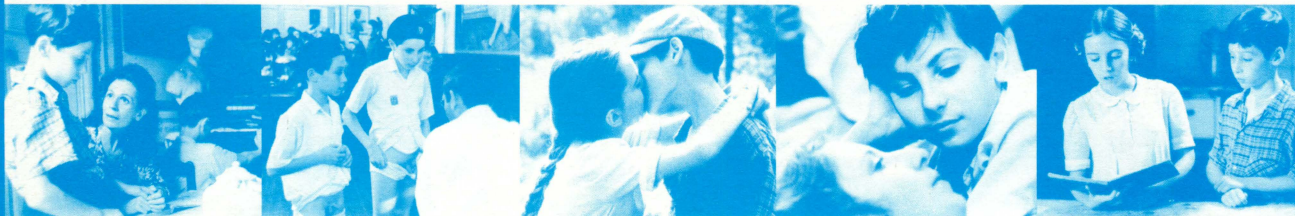
監督ジャック・ドワイヨン は、一切の感傷を排斥して、過不足なく二人の少年を見つめる。同時に当時のフランス国内の分裂した複雑な政治的情况を適確、簡潔に寸描する。彼が凝視した少女「ポネット」は、二人の少年たちのなかにも息づいている。それは耐えながら、主張しながら、自分たちの脚で立って、生きてゆこうとする、フランスの子供の強い精神と姿。彼らは決して泣かない。



日常における非日常的な光景をナチス占領下の時のながれるまま、少年の瞳に映るがままに表現された。その淡々とした中に、運命のどうしようもない刹那の中を生きねばならぬ痛みが静かに確かな輪郭で語られていた。——— 菊田まりこ

さりげない日常風景が苛烈な状況をよりリアルに感じさせる。ドワイヨン監督はすごい。——— 斉藤由貴

この映画は、戦時下におけるフランス人の生活をスケッチする以前に、時代そのものが持つモラリズムという概念をとらえ、その中から三人の少年、少女たちに、人生や恋の遊びをさせたかった。彼らは時代とは関係なく、おおかた、たくましい。——— ジャック・ドワイヨン



STORY 1941年、ナチス・ドイツ占領下のパリ。小さな床屋を開いているジョッフオー家——両親と四人の兄弟——は、ユダヤ人の烙印を押され、衣服の胸の辺りに黒字に黄色の星の記章を縫い付けられる。末っ子ジョゼフは、十歳。映画はこのジョゼフの回想のかたちで語られていく。ジョゼフと兄モーリスは二人きりで、パリを逃れ、非占領地域の南仏マントンへ旅立つ。肉親との別れ、境界線を越える冒険、田舎町の学園生活、ナチの検束、熾烈なユダヤ人狩り、そのなかで芽生える小さな恋、そしてパリ解放——。

1975年/フランス映画/1時間40分/イーストマンカラー/パナビジョン/1.66ヴィスタ 監督:ジャック・ドワイヨン
原作:ジョゼフ・ジョッフオー/音楽:フィリップ・サルド/撮影:イヴ・ラファイユ/製作:レン・プロデュクション(クロード・ベリ)
出演:リシャル・コンスタンティニ、ポール=エリック・シュルマン、ジョゼフ・ゴルダンベール
日本語字幕:寺尾次郎/配給:ザジフィルムズ *サントラCD=東芝EMI「ポネット」に収録

レイトショー 8/5(土)~19(土) PM 9:10~
早稲科ショー 8/12(土)~20(日) AM 9:45~



夏休み、感動のレイトショー決定!! ※レイトショーは日曜休映
特別前売鑑賞券1,500円絶賛発売中!(当日一般1,800円の処)

●劇場窓口、チケットぴあ、エスト1PGにて、お求め下さい。
※劇場窓口にて前売券をお買い上げの方にポストカードプレゼント!(先着100名様)

梅田ロフトB1 06(6359)1080
テアトル梅田
<http://www.cinemabox.com/>